
第 358 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2017 年 1 月 18 日(水) 18 時 00 分～19 時 30 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 鵜飼 孝 氏

(長崎大学大学院医歯薬総合研究科歯周病学分野・講師)

タイトル: LPS による骨吸収と茶カテキンの抑制効果に関する基礎研究

歯周病において細菌感染による炎症性の骨吸収は大きな問題である。歯周炎のように G(-) 細菌の感染に伴う炎症性骨吸収では lipopolysaccharide(LPS) の存在が重要であると考えられることや、歯根膜組織では恒常的に破骨細胞分化誘導因子である RANKL が発現していることに着目して、RANKL 刺激を与えた破骨細胞前駆細胞に対して LPS 存在下で T 細胞や炎症性メディエーターの作用を検討してきた。その結果、T 細胞が炎症性骨吸収を促進し、その一部には CD40 ligand や破骨細胞形成に対して抑制的に作用することが報告されている IFN α が関与している可能性を示した。これらには TNF α の存在が重要であることも報告してきた。本講演では以上のこれまでの研究結果と茶カテキンの骨吸収抑制効果についてもお話しする予定である。

略歴

1992年 長崎大学歯学部卒業

1996年 長崎大学大学院歯学研究科修了

1996年 長崎大学歯学部附属病院医員(第二保存科)

1997年 長崎大学歯学部助手(現歯周病学分野)

2004～2006年 米国ボストン大学 Postdoctoral fellow

2006年 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科助手(現歯周病学分野)

2010年 長崎大学病院講師(歯周病治療室)

日本歯周病学会専門医・指導医

日本歯科保存学会専門医

